

## 令和4年度 第4回板倉区地域協議会 次第

日 時：令和4年6月2日（木）

午後6時00分から

場 所：板倉コミュニティプラザ

市民活動室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 所長あいさつ

4 協 議

(1) 令和4年度地域活動支援事業について

(2) 意見交換会について

5 その他

6 閉 会

・次回（第5回板倉区地域協議会） 6月17日（金）午後6時～

板倉コミュニティプラザ201・202会議室

【板倉区】令和4年度地域活動支援事業 採点結果一覧【得点順】

資料1

受付番号	事業名	提案者名	優先該当項目	事業費(千円)	申請額(千円)	決定額(千円)	評価結果										結果	減額・不採択の理由					
							採択方針との整合		「その他の事業」及び「採択すべきでない事業」を選んだ理由(主なもの)	審査項目(配点)	公益性(10)	必要性(5)	実現性(5)	参加性(5)	発展性(5)	各項目の計(30)							
5	板倉区の「ゆるキャラ」プロモーション事業	NPO法人板倉まちづくり振興会	①	806	805		優先	13	【その他とした理由】 以前から、全国津々浦々でゆるキャラがありましたが、なぜ今頃になって、そしてどんな宣伝効果をしようとしているのか分かりません。	その他	1	不採択	0	平均値	8.0	3.8	4.3	3.7	3.8	23.60			
10	地域に残る偉人の紙芝居作成事業	寺野玉手箱グループ	①②④	169	168		優先	12		【その他とした理由】 必要性が分かりません。 (委員1人が提案団体関係者のため、委員13人で採点)	その他	1	不採択	0	平均値	6.8	3.7	4.1	3.5	3.3	21.40		
8	光ヶ原高原再活用事業	光ヶ原高原ファン倶楽部	①, ③, ④	1,021	1,000		優先	11			【その他とした理由】 素晴らしい観光スポットだと思いますが、現段階では素通りのイメージが強いです。 【採択すべきでないとした理由】 市が廃止した施設の改修等に市の補助金を使うのはおかしいと思います。昨年度不採択の事業のため。	その他	1	不採択	2	平均値	6.6	3.4	3.6	3.1	3.1	19.80	
11	健康ウォークで体力づくり及び山寺三千坊の観光開発に係る事業	丈ヶ山ファンクラブ	①, ②, ③, ④	550	550		優先	10	【その他とした理由】 1つの山に、それ程沢山の登山道が必要なのか疑問があります。 【採択すべきでないとした理由】 補助対効果があるか疑問です。昨年度不採択にした内容のため。			その他	2	不採択	2	平均値	5.9	3.1	3.4	3.1	3.0	18.50	
2	棚田ホテル火街道事業	一般財団法人あしんの里観光公社	①	918	917		優先	11		【その他とした理由】 設置場所や時期など工夫してほしいです。一部減額すべき。 【採択すべきでないとした理由】 昨年の取り組みで十分と考えます。また、地域の要望等との合致点が見えません。		その他	2	不採択	1	平均値	6.2	2.9	3.2	2.9	3.0	18.20	
6	芝桜とこいのぼり・春の競演事業	みどりやすらぎグループ	①③④	938	937		優先	9			【その他とした理由】 こいのぼりの数を競うことだけでは意味があるとは思えません。 【採択すべきでないとした理由】 年間をとおしてのシンボルとするのはこいのぼりではないと考えます。	その他	3	不採択	2	平均値	5.7	3.0	3.3	3.2	3.0	18.20	
1	ヨモギ文庫プロジェクト おやこでよみたい郷土絵本～中村十作ものがたり～事業	ヨモギ文庫復活プロジェクト	①②④	580	550		優先	9	【その他とした理由】 中村十作に関し、板倉区ではその功績が理解され愛着心があります。上越市全体への波及効果を期待できません。 【採択すべきでないとした理由】 中村十作というより、自分たちの活動継続がメインの目的という印象があります。			その他	4	不採択	1	平均値	6.0	3.0	3.2	2.6	2.6	17.40	

受付番号	事業名	提案者名	優先該当項目	事業費(千円)	申請額(千円)	決定額(千円)	評価結果										結果	減額・不採択の理由	
							採択方針との整合		「その他の事業」及び「採択すべきでない事業」を選んだ理由(主なもの)	審査項目(配点)	公益性(10)	必要性(5)	実現性(5)	参加性(5)	発展性(5)	各項目の計(30)			
							優先	その他											
7	「不思議板倉郷-山の不思議」事業	いたくら文化研究会	①②④	451	451		優先	9	【その他とした理由】 今の時代、大人も子どものネット検索できるため。地域活動に貢献するとは思えません。	平均値	5.0	2.9	2.7	2.6	2.6	15.80			
					その他	3	【採択すべきでないとした理由】 郷土誌愛好会等の他団体と連携し整理した方がよいと考えます。												
					不採択	2													
4	栗沢桜の里づくり事業	栗沢桜の里をつくる会	③, ④	83	82		優先	9	【その他とした理由】 自前で管理方策を考えていただきたいです。	平均値	5.1	2.6	2.7	2.5	2.5	15.40			
					その他	2	【採択すべきでないとした理由】 近隣町内会等との意思がとれていないように感じます。補助対効果があるか疑問です。												
					不採択	3													
3	焼山城址文化遺産を次世代へつなぐ事業	焼山城狼煙を上げる会	①②④	548	547		優先	8	【その他とした理由】 場所が暗く、今後きれいに整備するには大変と感じます。板倉区内でも認知度が低いと感じます。現地に行っても、はるか昔のイメージがわいてきません。	平均値	4.7	2.4	2.6	2.1	2.2	14.00			
					その他	3													
					不採択	3	【採択すべきでないとした理由】 昨年不採択の事業とはほぼ同内容であり、今後の取組構想も見えませんが、必要性が低いと感じます。												
9	高野地区情報整備事業	高野情報整備及び活性化協議会	①⑤	683	436		優先	3	【その他とした理由】 地域全体への効果があまり感じられません。	平均値	1.6	0.9	1.0	0.9	0.9	5.30			
					その他	2	【採択すべきでないとした理由】 現状行っている情報交流の域を超える事業とは考えられないし、公民館にインターネットやPC・TVがなければ地区活動に支障があるとも考えられません。												
					不採択	9	事業の目的及び期待する効果は薄く、必要性、発展性についても期待できません。 災害発生時の避難所機能の充実や生産組合の情報発信への環境整備は自所で進めるか関係機関と相談して欲しいと思います。												
合計				6,747	6,443	0	(参考) 当区の地域活動資金の配分枠 6,300千円												

## 令和 4 年度板倉区地域協議会 意見交換会について（案）

## 1 目的

地域協議会委員が地域に出向き、地域の住民と意見交換を行うことにより、地域の現状と課題を把握し、今後の自主的審議に役立てる。

## 2 主催

板倉区地域協議会

## 3 開催場所

板倉区内 6 地区連絡協議会が設定する場所

## 4 参加者

町内会長及び町内会役員等、地域協議会委員

## 5 開催日時

令和 4 年 7 月中 午後または夜間の 1 時間 30 分程度

## 6 意見交換のテーマ

## ① 地域の課題について

令和 4 年 4 月に実施した各連協や過去に地域活動支援事業を活用した団体へ行った地域の課題についてのアンケートの回答内容について説明し、それについて意見交換を行う。

## ② 地域協議会自主的審議のテーマについて

現在板倉区地域協議会で自主的審議テーマとしている「やすらぎ荘の利活用について」「高齢者や支援を必要とする人にきめ細かな支援を行うための仕組みについて」「板倉区内の各種団体が連携した地域活性化について」についての、審議状況を説明し、それについて意見交換を行う。

## ③ その他

## 7 実施方法

- ・各地区の連絡協議会に、日程の調整、会場の提供、参加者の手配・連絡を依頼する。
- ・換気、手指の消毒、マスクの着用を徹底する。
- ・地区ごとに担当委員を決め、意見交換実施後に地域協議会に結果を報告する。
  - ① 会長、副会長は 3 地区を担当し、各委員は 2 地区を担当する。
  - ② 各地区において「進行係」「記録係」を決め、当日の運営または地域協議会への実施報告を行う。

※担当委員案は下記のとおり

(担当委員案)

地区名	会長・副会長	委員	委員	委員	委員
針地区	平井会長	小林委員	西田委員	下鳥委員	田中委員
山部地区	平井会長	吉田委員	小林委員	西田委員	下鳥委員
寺野地区	平井会長	手塚委員	吉田委員	田中委員	長藤委員
宮島地区	古川副会長	植木委員	庄山委員	山本委員	池田委員
筒方地区	古川副会長	池田委員	長藤委員	秋山委員	手塚委員
豊原地区	古川副会長	庄山委員	秋山委員	山本委員	植木委員

## 8 今後のスケジュール

- ・ 7 月下旬～ 地域の課題の中から取り組むべきテーマの選定
- ・ 8 月～9 月 課題解決のための協議（地域を元気にするために必要な提案事業等）